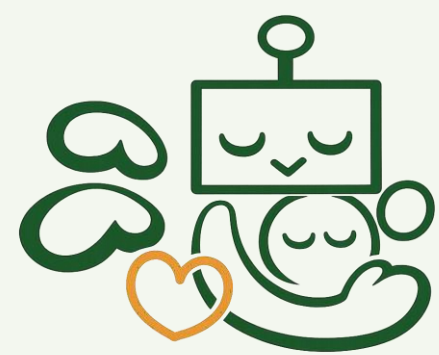




癒プロジェクト

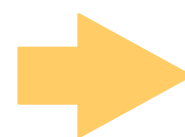
PM伊藤直寛 TL本多渉真 服部真己 植松 慧 近藤雅仁 藤井喬規 宅見菜央 岸本真理子

1. 背景・コンセプト

工場では、ストレスや疲労が原因でヒヤリハットや労働災害(労災)が発生することが課題となっています。そこで私たちは、この問題をロボットで解決したいと考えています。

ロボットなら

- ・気軽に相談できる
- ・いつでも見守ることができる
- ・人には言いづらいことも話しやすい
- ・利用データを職場改善に活用できる



メンタルケアで、
作業効率の向上を目指す



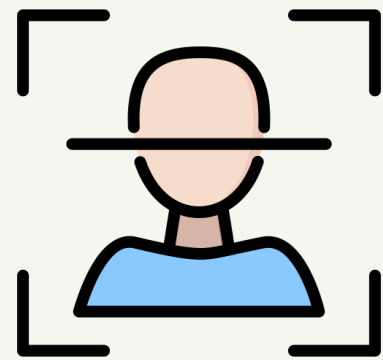
2. プロジェクト概要

「安全も、心も、支えるロボット」

セルフチェック



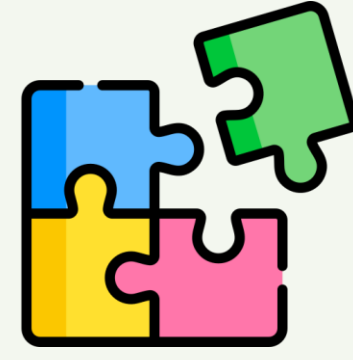
AIカメラ見守り



休憩サポート



気分転換



ストレス感知機能

カメラで作業員の顔を認識し、一人ひとりの普段の表情を基準にストレス状態を推定します。現在は、顔の変化からストレス値を算出・保存するシステムを実装しており、今後は実際の工場で認識精度や判定精度(誤差±10%以内)、他の機能との連携を検証します。

セルフチェック

ディスプレイに質問項目を表示し、作業者がコントローラーで回答することで、作業前のコンディションを確認します。現在はセルフチェック機能の実装を進めており、今後は質問内容や表示方法を検討し、より正確で回答しやすいシステムを目指します。

